

エイミー・ウェント教授による工学研究科
特別講演会

Plasmas for technological applications: optical diagnostics for process control

プラズマの応用技術：
そのプロセス制御のための光学的診断

平成31年

1月18日 金 16:00～16:50

場所

大阪市立大学杉本キャンパス
工学部G棟1階 中講義室

対象

連携機関所属の教職員、学生等

趣旨

エイミー・ウェント教授は、カリフォルニア大学バークレー校大学院にて、電気工学の博士号を取得。現在、工学分野で普及している材料加工におけるプラズマ（電離気体とも言う）の使用技法について、その際のプラズマの作用の解明のための研究を行っており、その研究成果を伝えます。ウェント教授は、WISELI のディレクターとして、女性研究者やマイノリティグループの評価、活躍を支援しており、ダイバーシティ（多様性）が研究や教育で重要であることを伝えています。そうした経験をもとに、多様な視点の研究テーマや、共同研究の可能性など、工学研究の未来について語っていただきます。



講師 エイミー・ウェント

ウイスコンシン大学マディソン校
電気・コンピュータ工学科教授、
WISELI ディレクター

申し込み方法

お電話または Email で「氏名」「所属」をお知らせください。（当日参加可）

申し込み・問い合わせ先

女性研究者支援室 TEL 06-6605-3661 E-mail ocu-support-f@ado.osaka-cu.ac.jp